

黒部市議会における 新型コロナウイルス感染症 対策の取組みについて

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 木島 信秋 委員長

特別委員会設置の経緯について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、令和2年5月15日に臨時会が招集され、補正予算で新型コロナウイルス感染症対策費が計上されることとなった。

補正予算議案の付託委員会については、従来、個別の常任委員会に付託しており、限られた議員のみで審査することになる。

そこで、新たに「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置し、全議員で審査を行うことによって、黒部市議会全体としてこの未曾有の緊急事態に取り組むこととした。

委員会名	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
委員定数	17人(全議員)
委員長	木島 信秋
副委員長	伊東 景治
設置目的	<p>新型コロナウイルスの感染拡大は市民生活や地域経済に多大な影響を及ぼしており、今後、国・県・市において、緊急的に各種対策事業が実施されることとなる。この未曾有の緊急事態に対し、議会全体として対応するため、それら事業の補正予算措置について、従来の所管常任委員会のみでの付託審査ではなく、「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置し、全議員による審査を行うこととする。</p>
付託事件	新型コロナウイルス感染症対策について
審査事項	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策に係る一般会計、特別会計及び企業会計の補正予算について ・その他新型コロナウイルス感染症対策に関して必要な事項について

5月臨時会(5/15)での審査事項(抜粋)

①家庭保育支援金事業(1,385万円)／家庭保育に協力した世帯

②特別定額給付金事業(41億4,880万円)／全世界帯

③がんばる黒部応援商品券事業(1億4,642万円)
／購入希望者・市内商業者等

④病院事業感染症対策補助金(768万円)／市民病院

⑤感染症拡大防止協力金事業(3,995万円)／中小企業・個人事業主



6月定例会(6/17)での審査事項(抜粋)

- ①市立保育所空調設備整備費(400万円)／市立保育所
- ②GIGAスクール構想事業費(1億8,672万円)／小中学生
- ③学校給食費無償化補助金(9,447万円)／小中学生の保護者
- ④市出身学生等応援給付金事業(1,930万円)／学生支援緊急給付金受給者
- ⑤ひとり親家庭等に対する臨時給付金事業(194万円)／児童扶養手当受給者



7月臨時会(7/21)での審査事項(抜粋)

①小学校ランチルーム空調設備費(6,412万円)／対象小学校

②がんばる黒部プレミアム観光クーポン事業(6,300万円)
／市内宿泊施設に宿泊された方

③サーモグラフィ装置購入費(450万円)
／コラーレ・総合体育センター

④赤外線温度計測器購入費(350万円)／公共施設

⑤一般廃棄物収集運搬事業者感染症対策事業(240万円)／黒部市リサイクル事業協同組合



9月定例会(9/11)での審査事項(抜粋)

- ①新生児特別定額給付金給付事業費(2,452万円)／該当期間内に誕生した子どもがいる世帯
- ②子どもインフルエンザ予防接種費助成事業費(258万円)／中学生
- ③社会福祉施設衛生物資備蓄支援事業費(1,940万円)
／黒部市社会福祉法人連合会
- ④病院事業感染症対策補助金(2,497万円)／市民病院
- ⑤下水道事業感染症対策補助金(1,500万円)／宇奈月温泉宿泊施設



市議会としての取組み①

- ・4月27日、市長に対し、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出。
- ・今年度の委員会の行政視察は中止することとし、5月臨時会において、計上されていた予算398万円を減額し、新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立てることとした。
- ・6月定例会において、6月末に支給される議員報酬の期末手当を一律5%減額し、計161万円を新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立てることとした。
- ・9月定例会において、議員提出議案第2号「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を議決。その後、内閣総理大臣をはじめ、関係省庁の大臣計8名へ意見書を提出。

市議会としての取組み②

- ・議場内の議長席、演壇、質問席にアクリルパネルを設置
- ・本会議、委員会等における適宜換気の実施
- ・会議出席者が多い場合に委員会室でなく広い会議室を使用
- ・議場傍聴席における座席の間引き
- ・議場、委員会室、執務室の入り口に手指消毒液の設置
- ・マスクの着用、手洗い、検温等の基本的な感染症対策の励行

